

令和7年度第1回大東清掃センター公害防止対策協議会会議録

- 1 会議名 令和7年度第1回大東清掃センター公害防止対策協議会
- 2 開催日時 令和7年7月10日（木）午後2時から午後2時45分まで
- 3 開催場所 大東清掃センター2階研修室
- 4 出席者

- (1) 委員 及川和彦会長、佐藤隆博副会長、佐藤斎博委員、
佐藤美心委員、佐藤悦男委員、菊池学委員、
千葉幸司委員、金安信委員、佐藤文橋委員
千葉昌子大東支所市民福祉課長、
今野勝裕千厩支所市民福祉課長
- (2) 事務局 佐藤正幸一関地区広域行政組合事務局長、
蜂谷敏志大東清掃センター所長、
藤野満大東清掃センター副所長、

5 報告

- (1) 令和6年度施設の稼働状況について
- (2) 令和6年度各種測定結果について
- (3) 令和6年度施設周辺住民健康診断受診者数について

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴者 なし

8 挨拶

所長 今年度は、町下自治会の役員改選が行われ、委員2名の方が退任され、新たに委員2名の推薦を受けた。町下地区新委員の及川和彦様、金安信様を紹介する。なお、前委員の任期が令和8年7月10日までとなっていることから、令和7年4月1日付けで新委員の方々に委嘱状を交付させていただいた。新委員の方々には当会の運営にご指導ご協力賜るようお願いする。

通常であれば会長から挨拶をいただくところであるが、前会長が退任されたことにより不在となっていることから役員選出後に挨拶をいただくこととする。

事務局長 本日はお忙しいところお集まりをいただき心から感謝申し上げます。

また、日頃より当組合の管理運営については、多大なるご理解とご協力を賜り厚く感謝を申し上げます。

当組合が計画している新しい焼却施設の建設に係る取組状況について、令

和5年度に、弥栄字一ノ沢に建設することを表明し、用地取得を行った敷地の造成工事に着手している。また、施設の建設や運営を行う業者選定に係る要求水準書である委託業務や請負業務における仕様書の作成を行い、この4月に入札の公告を行った。今年度内に業者を決定する予定としている。

新しい最終処分場については、建設候補地の千厩字北ノ沢について昨年10月に開催した組合議会定例会において用地取得の議決を得た。今後、岩手県に対し、一般廃棄物処理施設の設置届を提出することとしている。

また、昨年度、びん・缶・ペットボトルなどの資源ごみを指定ごみ袋を使用せず、コンテナなどで回収することにより、ごみの減量化を図るための実証事業を自治会の集積所などで行い、効果、課題を検証した。

今年度は、検証を踏まえて、ごみ出しの日時を指定せず、雨天や強風時の影響を受けにくい市民センターなどで実証事業を行う予定としている。

本日の公害防止対策協議会は、定例報告である令和6年度の施設の稼働状況、各種測定結果及び健康診断の受診状況などについて報告する。担当から説明するので率直なご意見をいただきたい。

今後も維持管理には万全を期してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

9 役員選出

町下自治会より、及川和彦委員に会長をお願いする。

10 新会長挨拶

会長就任に当たり、ひと言ご挨拶を申し上げます。

この公害防止対策協議会は、大東清掃センター操業に伴う公害の防止に関して協議をし、大東清掃センターが適切に運営されるための組織となっている。この会の所期の目的が達せられるよう、今後進めてまいりますので、委員皆様方のご支援、ご協力をお願いし、会長就任に当たっての挨拶とする。

11 【報告事務の説明】

3番の報告について、(1)から(3)まで一括でご報告させていただく。

報告(1) 令和6年度施設の稼働状況について

報告(2) 令和6年度各種測定結果について

報告(3) 令和6年度施設周辺住民健康診断受診者数について

会 長 (1)から(3)までの、事務局からの報告について、質問や意見等はないか。

委 員 9ページの土壤中のダイオキシン類濃度測定結果のところ、令和5年度

は数値が下がっているのに、令和6年度では令和5年度以前のような数値となっている。令和5年度の数値が低かった理由はなぜか伺う。

事務局 検体の採取場所は、基準点から四方数メートルと定め採取するが、採取個所の定

め方は業者によりそれぞれ違いがあり、毎年同じ場所を採取するわけではない。そのため、数値に変化はあるが基準値以内であり、基準点周辺の採取範囲でも数値の高いところと低いところがあることが把握できているので、周囲の数値を確認する意味では良いのではないかと捉えている。

委員 昨年度の報告で、放射線量測定の結果を参考資料として添付していたが、今年度は無いが、何年に1回測定するなどの定めがあるのか。

事務局 寺崎前地区への稼働状況説明会で出された測定要請により、測定廃止から年月が経過したことから、現状の放射線量を把握するため測定を行い報告をした。この公害防止対策協議会にも同じ報告を行ったものであり、測定の定めは特にない。

委員 資源ごみのコンテナ等回収実証事業について、今年度は、市民センターなどで排出日を設けなくて回収するとのことだが、昨年度、こちらの地区でコンテナ等回収実証事業に協力したが、検証した結果を、ありのままに広報などで公開して進めた方が流れ的に良いのではないかと思う。意見として捉えていただきたい。

事務局 昨年度実施した検証では、コンテナなどでの回収は良かったとの意見が多かった一方で、ごみ収集カレンダーの回収日のおりに資源ごみを集積所に出していただく方法としたことから、店舗回収のように常時出せた方が良い、プラスチック製容器包装は、雨などで濡れて汚れてしまうとの意見や、収集業者から、回収ネットの入替に時間が掛かるなどの意見があったことから、見直しが必要な部分も多くあった。そのことを踏まえ、今年度は雨の影響を受けにくい場所に回収容器の設置スペースが確保できる市民センターで実証事業を行い、常時資源ごみを排出できるかたちで実施することとしている。

会長 他にないか。

委員 なし。

会長 報告については以上とする。

会長 その他に何かあるか。

会長 他にないか。

委員 なし。

事務局 それでは、本日の公害防止対策協議会を閉じさせていただきます。

12 閉 会

13 担 当 課 大東清掃センター